

常陸太田市 議会だより

Hitachiota City Council

No.176

令和6年5月

常陸太田市議会

市制施行70周年・
合併20周年記念号

常陸太田市議会20年のあゆみ

議員からのメッセージ ～常陸太田市の未来に向けて～

特別対談
若者×市議会のわがまちトーク
～常陸太田市の未来に向けて～

主な内容

- 令和6年度施政方針 P2～3
- 議案賛否一覧 P4～5
- 予算特別委員会・議案質疑 P6～7
- 70周年・20周年特集ページ P8～13
- 一般質問 P14～16
- 陳情・議員提案審査結果 P17
- 常任委員会審査 P18～19
- 議会報告・意見交換会開催 P20



藤田 謙二 議長

議長あいさつ

令和6年度の「常陸太田市議会だより」の発行にあたり議会を代表してごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、日頃から市議会に対する深いご理解と市政に対するご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

3月の第1回定例会では、令和6年度各会計予算や議員提出議案など計49件について審議を行いました。

一般質問では6人の議員が質問に立ち、教育、福

祉、防災など多岐にわたる議論が交わされました。

私も議会としましては、二元代表制の一翼を担う議事機関として、議会基本条例を遵守し、議会改革をさらに進めていくとともに、市民の皆様の付託に応え、より信頼される議会となるため鋭意努力してまいります。

結びに、市民の皆様の益々のご健勝を心からお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

第1回定例会

■市政運営の基本方針

本市では、現在、「持続可能な魅力溢れるふるさと常陸太田」の実現を目指し、「安全安心なまちづくり」、「健康で快適な市民生活の実現」、「少子化人口減少対策」、「活力ある産業づくり」の4つの重点項目に取り組みとともに、デジタル化及びカーボンニュートラルへの対応を推進しています。

事業の実施に際しては、重点分野では事業を着実かつスピーディに推進するため、専門の部署を設置しているほか、関連する各種施策を「パッケージ化」し、総合的に取り組むことにより、主要施策を効果的に推進しているところです。

重点施策においては、一定の成果が上がった

ものと認識しております。一方、令和5年9月議会では、地域によって異なっていた一部公共施設の料金についての見直しを、12月議会では、懸案であった戸別合併処理浄化槽の整備方法を改める条例をそれぞれ可決いただき、市町村合併後の課題解消にも努めてまいりました。

引き続き、公共施設の再配置を進めるとともに、施設の老朽化や少子化を踏まえた「保育園の整備」、地域によって異なる「水道料金の統一」、近年の

決算状況を考慮した「出資団体の見直し」などの課題解決

に取り組む、



宮田 達夫 市長

■提案理由説明（要旨）

次の世代に確実にバトンを繋ぐことができるよう努めてまいります。

第1回定例会（3月4日から22日）の提出議案は、専決処分承認2件、条例の制定2件、条例の一部改正5件、関係条例の整理3件、工事請負契約1件、委託契約の一部変更1件、市道路線の廃止・変更・認定それぞれ1件、和解及び損害賠償額の決定2件、令和5年度補正予算8件、令和6年度当初予算8件、合わせて35件です。

また、議会最終日に人事案件7件を追加提案する予定です。



令和6年 第1回定例会

令和6年度予算総額

490億2,276万3千円

■令和6年度予算の概要

令和6年度一般会計予算は、対前年度比23.8%増の315億700万円で、特別会計、公営企業会計を合わせると前年度比14.7%増の490億2,276万3千円となります。令和6年度の主な事業を紹介します。

安全安心なまちづくり

- 災害時避難行動支援対策等 1,747万円
避難行動要支援者用非常用持出リュックの整備、避難行動支援者の避難支援時自動車保険の加入、原子力災害広域避難ガイドマップ更新
- 公共交通対策 3億4,152万円
予約型AI乗合タクシー運行エリアを市内全域に拡充、運転手確保のため就労奨励金を交付、自動運転車両の運行範囲拡大に係る実証調査



健康で快適な市民生活の実現



- フレイル対策 2,109万円
「長生き上手音頭」普及活動やフレイル予防弁当販売による啓発活動、通所型及び訪問型フレイルチェックの実施
- 市民の体力づくりの機会の創出と場の提供 26億3,259万円
新総合体育館や町田運動公園の整備、プロスポーツクラブと連携したスポーツ体験教室、サッカー教室、チアリーディング教室開催

少子化・人口減少対策

- 包括的な子育て支援 1,707万円
こども家庭センターにおける母子保健と児童福祉の一体的な支援
- 入学・卒業祝い品給付 492万円
新小学1年生に体操服等、卒業する中学3年生にトートバッグを贈呈
- 移住定住の促進 1億7,121万円
東部地区・工業団地等への企業誘致促進、若者の市内就職促進



活力ある産業づくり



- 中小企業ビジネスチャレンジ応援 1,299万円
従業員の資格取得や講習会受講料等への補助
- 常陸秋そばのリブランド化と生産振興 1,599万円
発祥の地のモニュメント整備、有名そば店への販売促進
- 太田城跡周辺整備 1,046万円
展示施設の展示方法の調査・検討、周辺エリア用地測量の実施

市制施行70周年・合併20周年記念事業

- 市制施行70周年・合併20周年記念式典 1,045万円
市制施行記念日（7月15日）に特別表彰や記念イベントなどを実施
- 商工振興・観光イベント 2億4,434万円
プレミアム付電子商品券の発行、「鯉のぼりまつり＆パラモーター機で竜神大吊橋大空遊覧飛行」、「夏だ！祭りだ！太田で！和ッショイ！」、「合併記念花火大会（仮称）」



第1回定例会議案賛否一覧

△全会一致で承認・可決・同意した議案▽

議案名	付託委員会	議決結果
報告第1号 専決処分の承認を求めることについて（常陸太田市手数料条例の一部を改正する条例）	本会議	原案承認
報告第2号 専決処分の承認を求めることについて（令和5年度常陸太田市一般会計補正予算（第11号））	本会議	原案承認
議案第1号 常陸太田市条例の読点等の表記を改める条例の制定について	総務	原案可決
議案第2号 常陸太田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	総務	原案可決
議案第3号 常陸太田市危険物の規制に関する手数料条例の一部改正について	総務	原案可決
議案第4号 常陸太田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	文教民生	原案可決
議案第6号 常陸太田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	産業建設	原案可決
議案第7号 常陸太田市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	文教民生	原案可決
議案第8号 地方自治法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整理について	総務	原案可決
議案第10号 生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う常陸太田市水道事業給水条例等の整理について	産業建設	原案可決
議案第11号 山吹運動公園野球場防球ネット整備工事請負契約について	総務	原案可決
議案第13号 常陸太田市道路線の廃止について	産業建設	原案可決

議案第14号 常陸太田市道路線の変更について	産業建設	原案可決
議案第15号 常陸太田市道路線の認定について	産業建設	原案可決
議案第16号 和解及び損害賠償額の決定について	文教民生	原案可決
議案第17号 和解及び損害賠償額の決定について	文教民生	原案可決
議案第18号 令和5年度常陸太田市一般会計補正予算（第12号）について	総務	原案可決
議案第19号 令和5年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	文教民生	原案可決
議案第20号 令和5年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	文教民生	原案可決
議案第21号 令和5年度常陸太田市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	文教民生	原案可決
議案第22号 令和5年度常陸太田市水道事業会計補正予算（第2号）について	産業建設	原案可決
議案第23号 令和5年度常陸太田市工業用水道事業会計補正予算（第1号）について	産業建設	原案可決
議案第24号 令和5年度常陸太田市簡易水道事業会計補正予算（第1号）について	産業建設	原案可決
議案第25号 令和5年度常陸太田市下水道事業等会計補正予算（第2号）について	産業建設	原案可決
議案第30号 令和6年度常陸太田市水道事業会計予算について	予算特別	原案可決

△賛否の分かれた議案▽

議案第31号	令和6年度常陸太田市工業用水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第32号	令和6年度常陸太田市簡易水道事業会計予算について	予算特別	原案可決
議案第33号	令和6年度常陸太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	原案可決
議案第34号	常陸太田市市税条例の一部改正について	本会議	原案可決
議案第35号	令和5年度常陸太田市一般会計補正予算（第13号）について	本会議	原案可決
議案第36号	常陸太田市公平委員会委員の選任について	本会議	原案同意
議案第37号	常陸太田市教育委員会委員の任命について	本会議	原案同意

議案第38号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意
議案第39号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意
議案第40号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意
議案第41号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意
議案第42号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意
議員提案第1号	常陸太田市議会会議規則の読点等の表記を改める規則の制定について	本会議	原案可決
所管事務調査及び閉会中の継続調査について 4件（議会運営委員会、総務委員会、文教民生委員会、産業建設委員会）			
議案第38号	人権擁護委員候補者の推薦につき同意を求めることについて	本会議	原案同意

議 案 名		付託委員会	審査結果																	議決結果
議案第5号	常陸太田市介護保険条例の一部改正について	文教民生	原案可決	×	宇野 隆子	高木 将	茅根 猛	成井小太郎	高星 勝幸	深谷 秀峰	益子 慎哉	平山 晶邦	深谷 涉	菊池 勝美	小室 信隆	森山 一政	鴨志田 悟	根本 仁	石川 剛	原案可決
議案第9号	指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の施行等に伴う関係条例の整理について	文教民生	原案可決	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	市道0139号線工事等委託契約の一部変更について	産業建設	原案可決	×		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	令和6年度常陸太田市一般会計予算について	予算特別	原案可決	×		×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	原案可決
議案第27号	令和6年度常陸太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	原案可決	×		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号	令和6年度常陸太田市後期高齢者医療特別会計予算について	予算特別	原案可決	×		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	令和6年度常陸太田市介護保険特別会計予算について	予算特別	原案可決	×		欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

【○…賛成 ×…反対 欠…欠席】
 ※議長を表決権…過半数議決の場合、議長には表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数の場合、可決が否決が決定することができる裁決権が認められています。

予算特別委員会を開催

— 令和6年度一般会計・特別会計3件・
企業会計4件を審査 —

予算に関する議案第26号から議案第33号までを審査するため、予算特別委員会が3月8日に設置されました。議長を除く15人の議員が委員に選任され、3月15日と18日の2日間にわたり審査が行われ、一般会計の総額315億700万円、特別会計の総額125億5,643万8千円、公営企業会計の総額49億5,932万5千円、合計490億2,276万3千円について審査いたしました。

一般会計については、賛成委員と反対委員が各7人で可否同数となり、委員長裁決により原案可決すべきものと決定しました。また、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計については、賛成多数により原案可決すべきものと決定、公営企業会計については全会一致により原案可決すべきものと決定しました。



予算特別委員会 委員長 菊池 勝美
副委員長 茅根 猛

— 主な質疑内容 —

問 本市における「ふるさと納税」のこれまでの経過と今後の取り組みについて伺いたい。

答 令和4年度ふるさと納税による寄附金額は、4,270万円で県内38番目である。そのため、令和5年度は、インターネット検索サイトの追加やゴルフ場等での現地決済型ふるさと納税の導入などの実施により、令和6年2月末現在で1億円を超える寄附金をいただいている状況にある。今後も、本市の魅力を発信するとともに、市内の様々な返礼品の掘り起こしやブラッシュアップ等の取り組みを強化し、ふるさと納税制度のさらなる利活用に努めていく。

問 提案型コミュニティ活動事業の事業内容について伺いたい。

答 これまで実施の「市民提案型まちづくり事業」が終了することから、現在、各地域に設立されている地域コミュニティを対象とした補助事業である。内容は、地域の課題解決に向け新たな事業等に取り組み、補助事業終了後も継続的な事業展開が見込まれるものに対し、1団体で1回あたり上限を100万円とし、最長3年間の補助を行うものである。

問 竹林整備支援事業（新規）の事業内容について伺いたい。

答 2つの内容で事業を構成しており、1つは地域の竹林整備を自ら実施しようとする団体等に対し、補助金として直接的な支援を行う。もう1つは、市が導入した木材粉碎機を貸し出しする事業を予定している。

問 奥久慈グリーンライン林道整備事業武生線の進捗状況及び開通予定について伺いたい。

答 工事総延長は10,480mとなっており、このうちの9,412m、約89.8%が既に工事完了している。開通は令和11年度の予定である。



問 市制施行 70 周年・合併 20 周年記念事業におけるアニバーサリー事業費（冬）の事業内容について伺いたい。

答 市制施行 70 周年・合併 20 周年の節目となる令和 6 年 12 月に、旧幸久小学校北側の田園地帯において、過去に前例のない 1 万発を目標に花火を打ち上げることで、ふるさと常陸太田の思い出と、子どもたちへ夢と希望を与えたいという願いを込めて実施するものである。



問 中学校部活動の地域移行について、これまでの取り組みと今後の展望について伺いたい。

答 現在、中学校部活動地域移行の取り組み状況は、野球部とバレーボール部が地域に移行されており 16 人の指導員をお願いしている状況である。今後は、令和 6 年度中にバスケットボール部、サッカー部の 2 つの部活動を地域へ移行し、新たに 12 人の指導員をお願いする予定である。



問 高齢者見守りサポート支援事業の概要について伺いたい。

答 現行の緊急通報サービス事業は NTT 回線以外の方が利用できないという課題があった。これを解消するため、地域支援事業交付金を活用し、高齢者世帯の家庭内の事故等の通報に 24 時間 365 日対応する体制を新たに構築するものである。

議 案 質 疑

議案質疑とは、本会議での議案の説明だけではわからないことを質問する行為のことです。

議案第 5 号 常陸太田市介護保険条例の一部改正について

（介護保険法施行令の一部を改正する政令及び介護保険法施行規則等の一部を改正する省令が令和 6 年 4 月 1 日から施行されること及び市町村特別給付をすること等に伴い、本条例の一部改正を行うもの）

問 1 第 4 条第 1 号から第 4 号の市町村特別給付の内容を伺いたい。

答 1 市町村特別給付とは、介護保険法で定める介護給付及び予防給付以外のサービスを条例で定めるところにより、要介護者や要支援者を対象に、市町村が独自に行う介護保険サービスである。第 1 号の介護サービス利用者負担額助成事業費は、ホームヘルプサービスを利用された方への助成であり、従来から行っている事業である。第 2 号の介護用品購入費助成事業費は、従来、要介護 3 以上の方を対象としていたが、要介護 1 以上の方まで拡大し、紙おむつ等の購入費の助成をするもので、助成額及び介護用品の拡充を図るものである。第 3 号の通院支援助成事業費は、医療機関受診の際のタクシー利用料金の助成をするもので、新たに一部の市外医療機関も対象とするものである。第 4 号の訪問理美容助成事業費は、理美容師が自宅等へ訪問し、散髪を行う費用の助成である。



常陸太田市議会20年のあゆみ

この20年間の議会改革等についてご紹介いたします。

2022年（令和4年）

議員定数条例改正

18人▶17人

2020年（令和2年）

政務活動費を感染症対策へ

コロナ禍における市民生活のための予算を確保するため、政務活動費等の予算を返納

委員長報告の充実

分かりやすい議会を目指し、委員会に付託された議案の審査経過等を委員長が本会議で報告

2017年（平成29年）

常陸太田市議会基本条例の改正

議会改革の継続等、新項目を追加

2015年（平成27年）

予算・決算特別委員会の審査を充実

原則として全議員で構成することとし、予算・決算を一体的に審査

「常陸太田市の地酒」で乾杯を推進する条例を制定

常陸太田市地酒協議会の要望を受け、地酒の消費拡大、地産地消の推進、地場産業の振興及び地域経済への波及等を目指し、議員提案により制定

2012年（平成24年）

常陸太田市議会基本条例の制定

市議会の基本理念、議員の責務及び活動原則等を規定

一般質問における一問一答方式の導入

質問とそれに対する答えが分かりやすくなるよう導入

広報委員会を設置

議会広報の充実を図るため設置

議会報告会を開催

議会活動の広報と同時に、貴重なご意見をいただくために実施

議会だよりリニューアル

賛否一覧の掲載など、読みやすい紙面のためレイアウトを変更

選挙年齢の引き下げ

若い世代の意見を政治に反映していくために、2015年の公職選挙法の改正により選挙年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられました。

地方議会議員年金制度 廃止

行政改革に伴う議員数や議員報酬の削減などにより、共済給付金に要する積立金の枯渇が見込まれる危機的な状況となったため、地方議会議員年金制度が2011年に廃止されています。

2007年（平成19年）

審議会等の委員報酬を辞退

各種審議会等に委員として出席した際の報酬を条例改正により辞退

2005年（平成17年）

費用弁償の廃止

本会議・委員会出席に対する費用弁償を廃止

2023年（令和5年）

市内高校生との対話集会

次世代を担う市内高校生の皆さんに、まちづくりや議会への関心を高めていただくことを目的に開催

2021年（令和3年）

タブレット端末の活用開始

ペーパーレス化や情報伝達の即時化を図るため、タブレット端末の活用を開始

2018年（平成30年）

「付託案件以外の質疑」導入

常任委員会のさらなる活性化と充実強化を図るため導入

2016年（平成28年）

議員定数条例改正

20人▶18人

2013年（平成25年）

議員定数条例改正

22人▶20人

2011年（平成23年）

災害対策委員会の設置

災害時における応急対策や災害復旧の円滑な実施が図られるよう設置

2010年（平成22年）

議会中継開始

本会議の映像中継を実施

2008年（平成20年）

議長交際費をホームページで公表

議長交際費の執行状況を公表開始

議員定数条例改正

26人▶22人

2006年（平成18年）

政治倫理条例の制定

議員の倫理基準等について規定

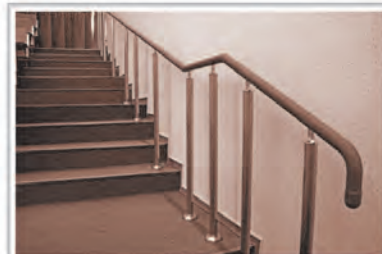
議員定数条例改正

22人▶26人

2004年（平成16年）

12月1日市町村合併

在任特例で議員数68人（定数22人）



バリアフリー化を推進するため、傍聴席階段の手すり（2016年）や、車いす用の傍聴席（2018年）を設置しました。



東日本大震災（2011年）により、被害を受けた議場から全員協議会室に移って本会議が行われました。



高木 将 議員

「常陸太田市」この地に生まれ、育ち、育てられた70年。半生を、公平公正であることが議員活動の原則としてきましたが、今後もさらに研鑽を重ね、夢を語れるまちづくりに邁進してまいります。



深谷 渉 副議長

SDGs（持続可能な開発目標）のひとつに「住み続けられるまちづくりを」があります。その視点に立ち未来を見据え、市民にとって最も快適な常陸太田市のまちのかたちを考えていきましょう。



藤田 謙二 議長

未来からの借り物である愛する常陸太田を、住みたい・住んでよかった・住み続けたい、と思えるまちに皆で創っていきましょう。そして次世代に誇りあるふさと常陸太田をつないでいきましょう。



宇野 隆子 議員

山々の緑、季節ごとに咲く花ばな…、今は桜の開花が待遠しい。70年の歴史を迎える常陸太田市。住民こそ主人公の立場で平和が壊れることのないようにみなさんと手をつなぎ歩いていけたらと思う。



成井小太郎 議員

市制施行70周年・合併20周年の大きな節目。新たな発展への契機として、市民と共に益々住みよい常陸太田市、いつまでも安心して住める地域づくりを目指します。



常陸太田市の未来に向けて

～ 時をかさね ともにつながるまちづくり 輝く未来へ～



深谷 秀峰 議員

堀場雅夫の名言。「出る杭は打たれるが、出過ぎた杭は誰も打てない。出ない杭、出ようとしない杭は居心地は良いがそのうち腐る。」常陸太田市の未来のため、若い皆さんもっと政治に参加してください。



高星 勝幸 議員

受け継がれた70年、地域が輝く協働のまちづくり20年。自然や歴史を活かし、幸せを感じ、暮らし続けたいと思うまち、ひたちおた。さらなる時をかさね、輝く未来へ邁進してまいります。



小室 信隆 議員

市制施行から70年、合併から20年の歴史を基に、長期展望に立ち、子どもたちが未来に希望を持ち、市民誰もが生きがいを感じて生活できる魅力ある街づくりに役立てるよう尽力してまいります。



菊池 勝美 議員

合併してあつという間の20年。「住んで良かったね」との声。さらに20年後も「やっぱり住んでいて良かったね!」と言われる「幸せを感じるまち常陸太田」を、市民みんなでつくりましょう。



平山 晶邦 議員

みんなで一緒に未来を創りましょう！東部地区に新しい街、山吹運動公園に新総合体育館アリーナを、日立市と5分で結ぶ新たな道路を作ります。自然歴史を大切にしたい住み良い街を作ってまいります。



益子 慎哉 議員

500年前、佐竹氏は北関東の中心として、70年前、県北の商業の中心地として栄えた常陸太田。未来に向けて、若者が夢追える街と一緒に再興しましょう。



石川 剛 議員

日々変わりゆく時代の中で、過去と未来が共存し、皆がつながる常陸太田市。輝く未来に向けて、誰もがこの地域で安心して過ごすことがあたり前である地域社会の構築を考えてまいります。



根本 仁 議員

20歳の誕生日。名前や形は変われども先人の思いを受け継ぐ悠久のまち、私たちの大切な常陸太田市。歴史や伝統、文化、自然、コミュニティを尊び、夢や希望を果てない未来につないでまいります。



鴨志田 悟 議員

いにしえから人と人がつながり、発展してきたふさと常陸太田市。その積みあげの上に、今未来へつながるまちづくりを、皆さんと共に進めていきましょう。住みよいまちづくりに全力投球。



森山 一政 議員

市制施行70周年・合併20周年、あつという間に月日は流れました。これからの常陸太田市が隆盛の如くに、発展するまち、いきいきと輝く夢と希望を与える未来のために邁進してまいります。



はすみ ほのか
荷見 歩佳 さん

看護師や助産師など医療系を目指しています。

■ 私は観光スポットなど行きたい所を、インスタグラムのリアルを観光について、若者が常陸太田市で1日過ごすのは難しいと思います。例えば、竜神大吊橋に行った時、「竜神大吊橋の次は、どこに行こうか？」となるんです。竜神大吊橋などの観光地へ来る方はたくさんいらっしゃると思います。目的地に行く途中で何かもう一つ、例えば、森が豊かなので命綱を頼りに木と木の間を行ったりするアスレチックなど、もっと常陸太田市で楽しめ、1日過ごせるような魅力的な環境を作っていただきたいと思います。

■ パルティホールで行われるイベントに参加したことがあるのですが、落語もあれば、子どもたちの紙芝居もあり、幅広い年代が楽しめるのはすごくいいことだと感じています。



おいかわ かなと
及川 叶人 さん

将来はカウンセリングを行う仕事に就けたらと考えています。

■ 今回参加して新しい発見があった
〈対談に参加して〉
SNSだけでなく、人から人への情報の発信もすごく大事

■ 動画で見えています。常陸太田市も有名な方のインスタグラムで発信していただけたら、知る機会がもっと増えると思いました。

■ 常陸太田市は農業も盛んなので、それをもっと生かしていけばいいと思います。

■ 大型商業施設が開業し、また新たに開発している区画について、これから何ができるのか、身近な人との間で話題になっています。常陸太田市にはこれまでも出店していないアパレルのお店や本屋、映画館などができたから集客も見込めるのではないかと思います。これからの新区画に期待しています。



さわはた こころ
沢畑 香心 さん

養護教諭を目指し勉強しています。

■ 今回の対談に参加して、私は常陸太田市のことを全然知らないのだなと思いました。失礼ですが、市だけでなく、茨城県もその魅力を伝えきれていないと思っています。だからそれが原因で魅力度ランキングの順位も上がらないのではと思っています。私は茨城好きですし、常陸太田が本当に好きなので、市から出て行く人を減らすために、SNSの活用は効果的だと思います。また、今回の対談で市の施策を知ることができたので、早速家族に話したいと思っています。そして家族から知人・友人など話題に上ることを思うと、SNS同様、多くの方に市の魅力を伝える手段として、人から人への情報の発信もすごく大事だと思います。

■ このような機会をまた企画していただき、若者の意見を今後も



■ 市議会 今日はいろいろなご意見をいただきまして、本当にありがとうございます。今回出た意見も古くなっていきまですし、どんどん新しい意見を取り入れていただければいいなと思いました。

■ 市議会 今日はいろいろなご意見をいただきまして、本当にありがとうございます。皆さん、未来に向かって力強く邁進してください。応援しております。

若者×市議会のわがまちトーク

～常陸太田市の未来に向けて～

市議会広報委員会では、市制施行 70 周年・合併 20 周年を記念し、次代を担う若者（「令和 6 年二十歳のつどい」で実行委員を務められた方々）たちと「若者×市議会のわがまちトーク～常陸太田市の未来に向けて～」と題し特別対談を行いました。



おおすが ゆづき
大須賀 佑月 さん

将来は小学校や特別支援学校の教員になれるように頑張ります。

参加者の自由で活発な発言を促す観点から、本文中の発言者の氏名等の掲載は控えています。

〈常陸太田市の好きなところは？〉

■ 自然豊かな
常陸太田市が好きです

■ 住んでいて良いと思う時は、夕方流れる「空があるまち」のチャイムです。好きな曲でもあるのでいいなと思いますね。

■ 自然豊かな環境が好きです。そして 6 時のチャイムを聞きながら夕焼けを見るのが好きです。高い建物が建ってない分、いろいろな景色や自然が素晴らしいなと思います。

■ 小学生の時参加した鳥追という行事があったのですが、伝統行事に参加できて楽しかったという思い出があります。

■ 自然豊かなところがいいなと思うので、そば打ちやブドウなど、市の有名なものについて



しょうじ せいや
庄司 聖弥 さん

子どもたちがあこがれる警察官になりたいと思っています。

て、イベントがたくさん行われているところが魅力的だと思っています。

■ 先日「カワセミ」を見ました。太田は、水がきれいで自然が豊かだと改めて感じました。同時にカワセミは素敵な鳥なので、もっとみんなに知ってもらえるよう魅力をアピールしてほしいと思います。

〈常陸太田市がどんなまちに
なったらいいと思いますか〉

■ 子どもからお年寄りまで集える常陸太田市に期待

■ いろいろな時間を潰せる場所が常陸太田市はちょっと少ないと思っています。市内の公共施設には勉強ができるスペースもあるのですが、座席数が限られていてすでに埋まっているときがあります。それと私は太田地区まで来るのに車が絶対条件です。高齢者が多く、運転すると



はぎや なつみ
萩谷 菜摘 さん

将来は遊園地で子どもたちと接する仕事などに就きたいです。

■ 私小学生の時、運動会で地域の高齢者と関われる場がありました。地域の交流が深まることで、高齢者も小学生も様々な意欲が高まればいいと思います。

■ 市議会 コロナ禍でそのような機会が激減してしまったという状況

■ バスで通学していましたが、バス停の間隔がかなり近いという印象があります。バス停の間隔が近いと、足が不自由な高齢者の方にとってはメリットになると感じました。そう思う反面、北部はバスの本数をもう少し増やした方がいいと感じていました。

■ 市議会 以前は路線バスで乗車すると運賃が高かったけれど、今は 500 円以内で乗れるようになりました。市はこのような改善もしていますし、努力もしています。

■ となると危険が伴うので、交通の便をもう少し通いやすくしてもいいなと思います。



石川 剛
議員

問1 次世代モビリティ技術を活用したMaasXeコマース・貨客混載導入調査の取り組みと今後の展開等を伺いたい。

答1 企画部長 導入調査は、公共交通の維持・確保、山間部等における買い物環境の充実等を目的としてヨークベニマル常陸太田店及びカインズ常陸太田店の協力のもと、20代から70代のモニター20名がスマートフォン等で注文した食料品等を両店舗から

問1 地域公共交通を活用した貨客混載事業の展開は
問2 地域おこし協力隊の充実に向けた取り組みを

自動運転EVバスで市役所まで運搬し水府方面行き路線バスに詰め替えて水府支所でモニターが受け取る実証実験を実施した。今後は、スマートフォン上の注文方法の改良、対象店舗の拡大、運搬ルートの変更等を行い実証実験を継続する予定としている。

には企画設計を外部委託することや総務省のアドバイザー派遣事業等の活用が必要だと考える。本市における今後の展望について伺いたい。

問2 政府は令和8年度までに地域おこし協力隊を1万人まで増やす目標を掲げた。隊員の取り組みをさらに推進するため

答2 企画部長 令和5年度から総務省が提案する「おためし地域おこし協力隊」を2泊3日の設定で行い、本市の活動内容と現地についてあらかじめ知ってもらいミスマッチによる任期途中の退任や転出を防ぐよう努めて

いる。また、検討する幅広い年齢層の方に本事業を知ってもらうためインスタグラムなどSNSを活用したPRの展開も行っている。今後多くの方に本市の地域おこし協力隊に興味を持ってもらい、市の課題解決や活力ある地域づくりを共に行う人材を募り定住促進に努めていく。なお、地域おこし協力隊の募集の外部委託については、これまで活用した経過がないが他市の事例や状況を調査するなど、今後の研究課題とする。



鴨志田 悟
議員

問1 地球温暖化の急速な進行を考慮し、政府は「改正気候変動適応法」を令和6年4月1日に施行するとした。その改正の中に示されている「指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）」について伺いたい。

問1 熱中症対策にクーリングシェルの設置を
問2 小中学校体育館にエアコンの整備を早急に

章「常陸太田市地域気候変動適応計画」において、夏季の気温上昇は、熱中症患者発症数を増加させる可能性があるとし、「熱中症の予防」や「高温時の注意点」について継続して周知を図っていくとともに、クーリングシェルの指定や暑さを避けるために利用できる施設の確保を推進することとしている。今後は国が求める要件なども確認しながら、令和6年の夏までにクーリングシェルの

問2 指定に向け、施設管理者や関係各課と調整を進めていく。

答2 教育部長 本市の学校体育館は、半数以上が築年

数30年を超えており、長寿命化に向けた大規模改修が必要な時期となっている。また、断熱性能についても施されていない体育館が約半数あることから、今後の児童生徒数の推移なども考慮しつつ、施設の整備を進めていく必要があると考えている。近隣市町村での状況を参考にしながら、断熱対策も含めた学校体育館のエアコンの整備について検討していく。

答1 市民生活部長 現在、本市では、令和6年度を始期とする第4次常陸太田市環境基本計画を策定中である。その第6

答2 教育部長 本市の学校体育館は、半数以上が築年

【鴨志田 悟 議員 質問事項】

- 熱中症対策について
- 小中学校の体育館のエアコン設置について



【石川 剛 議員 質問事項】

- 地域公共交通を活用した貨客混載について
- 地域で活躍する人材について
- 要介護認定調査の効率化について





根本 仁
議員

問1 一層先を見据えた保育所等の施設整備を 問2 教育委員会として、学校の働き方改革の推進を

問1 今までは施設が老朽化するまで使用し続けることができたが、人口が減少する現代では、施設完成後、わずかの期間で必要がなくなることがある。保育所や幼稚園等の施設について、どのように整備を進めていくのか、今後の見通しについて伺いたい。

視点で市公共施設等再配置計画に基づき施設の整備、統合を進めてきた。令和5年度、未就学児の保護者を対象にした調査を行ったところ、共働き世帯の増加などにより保護者のニーズにも変化が見られた。調査結果を精査し、第3期市子ども・子育て支援事業計画の策定に反映させる。引き続き、少子化・人口減少を見据えつつ、幼児期の保育・教育を適切に提供できるよう施設の整備を行っていく。

問2 本市の教職員は使命感をもって献身的に働き、様々な分野で誇るべき成果を上げている。しかし、学校ができる働き方改革は限界に近い。教育委員会として、今後の取組について伺いたい。

りに努める。また、夏季休業期間の拡大や5時間授業日の設定、部活動の地域移行を推進する。子供にとってより良い教育環境づくりには、教職員のメンタルヘルスはもとより、教職員が働きがいや向上心をもって教育活動に専念できることが重要である。引き続き、保護者や地域の理解を得ながら、子供にとってより良い教育環境づくりに取り組んでいく。

答1 保健福祉部長 これまで、保育所及び幼稚園の園児数の推移を見ながら、中・長期的な

答2 教育長 最新技術や機能をもったアプリや学習ソフトの活用、県費加配専科教員等の人的支援も充実させ、教職員が学習指導に専念しやすい環境づく

る。第三セクターの今後の組織経営体制について伺いたい。

三セクターの施設の類似性を考慮した事業再編、組織再編による経営の効率化」などの指摘をいただいた。第三セクター自体についても持続可能な運営を図ることができるよう、また、地域に充分貢献できる組織となるよう見直しを図る必要があると考えている。令和6年度においても、引き続きアドバイザーから意見をいただき、関係者の意見も聴取しつつ、一定の方向性を出すよう努めていく。



平山 晶邦
議員

問1 第三セクター経営体制の今後の在り方は

問1 市が出資している第三セクターは株式会社水府振興公社、一般財団法人里美ふるさと振興公社、常陸太田市産業振興株式会社があるが債務超過団体である水府振興公社をはじめ2団体も経営は厳しい状況であるという認識を持っている。公営企業体である第三セクターといえども社会環境の変化に対応できるイノベーションを常に図っていく組織経営体制を作ることが必要だと考える。

答1 市長 3つの第三セクターの組織は、各地域において、経済や雇用の面で重要な役割を担っているものと認識している。しかしながら、合併前にそれぞれのエリアを担っていた第三セクターは、経営内容が従来のエリアを超えている状況となっている。また、第三セクターが管理運

営する公共施設は老朽化が進み、利用者のニーズの変化に対応できているとは言い難く、人件費や光熱水費を含む物価高騰を踏まえた経営改善が必要となっている。

令和5年度、水府振興公社経営健全化委員会を立ち上げたほか、総務省の事業によるアドバイザーを活用し公共施設の経営状況等を精査した。アドバイザーからは「施設の廃止も含めた事業整理の検討」「旧町村単位で設置された第

三セクターの今後の組織経営体制について伺いたい。

市が出資している第三セクターの組織は、各地域において、経済や雇用の面で重要な役割を担っているものと認識している。しかしながら、合併前にそれぞれのエリアを担っていた第三セクターは、経営内容が従来のエリアを超えている状況となっている。また、第三セクターが管理運

営する公共施設は老朽化が進み、利用者のニーズの変化に対応できているとは言い難く、人件費や光熱水費を含む物価高騰を踏まえた経営改善が必要となっている。

令和5年度、水府振興公社経営健全化委員会を立ち上げたほか、総務省の事業によるアドバイザーを活用し公共施設の経営状況等を精査した。アドバイザーからは「施設の廃止も含めた事業整理の検討」「旧町村単位で設置された第

【平山 晶邦 議員 質問事項】

- 市が出資している第三セクターの経営体制について
- 公民館行政について
- 市の公共交通について
- 町会の在り方について
- 東部土地区画整理事業について



【根本 仁 議員 質問事項】

- 公共施設等の整備について
- 学校の働き方改革について





深谷 渉
議員

問1

過去の災害で過酷な避難生活が原因で亡くなる災害関連死が相次いだことを受けて、避難所・避難生活学会の医師や専門家たちが掲げているのが「TKB+W」の充実である。つまり「トイレ・キッチン・ベッド」そして「暖」の充実した対応をして避難生活による災害関連死を減らすことが必要と考える。本市の現状と今後の対策を伺いたい。

問1

能登半島地震等の震災の教訓を生かしたTKBの充実を図る対策を求める

答1

総務部長 ポイントの1つ目、緊急用トイレの対策は、現在、市では仮設の洋式トイレ10基を保有しており、これが必要としている避難所へ設置する。また、道の駅に整備した5基のマンホールトイレも積極的に活用・周知することで、衛生環境の確保に努めている。2つ目の食事の提供は、備蓄している非常食にも温かい状態で提供できる物もあるほか、協定を締結している事業

者からも調達する。炊き出しの対応としては、自衛隊への支援要請や、令和6年度に発足する「常陸太田市赤十字奉仕団」による炊き出し支援等も期待している。3つ目のベッドは、備蓄が、段ボールベッド及び簡易ベッドが合計で126セット、段ボール間仕切り229セット、毛布3146枚、災害用敷マット1058枚、プライバシーの確保と感染症の防止ができるようパーティション600

セットを確保している。また、保健師による体調チェック等により、避難所生活における健康管理を図ることにしている。
なお、食料品及び資機材の調達確保には、いばらきコープ、コメリ、カインズ、日立建機、石油業協同組合太田支部など、9の企業及び団体と災害協定を締結している。引き続き協定の締結にも積極的に対応していく考えである。



宇野 隆子
議員

問2 問1

地震列島の日本で原発の安全運転は不可能能登半島地震から学ぶ本市の防災対策

問1 能登半島地震で停止中の志賀原発に深刻なトラブルが相次ぎ、原子力防災の問題を改めて浮き彫りにした。本市の避難計画の問題について見解を伺いたい。東海第二原発は令和6年2月までの約6カ月間で5件の火災が起きている。原子炉や重要な配管・ケーブルは老朽化しており、全て交換することは不可能である。頻発する火災事故についての見解を伺いたい。想定を上回る地震が起きないとは言えない地震列島の日本で原発の安全運転は成り

立たない。再稼働を認めず廃炉にすることを直ちに決断されることを求めている。

答1

市長 国の原子力規制委員会会で「原子力災害対策指針」の見直しを開始されたこと認識している。火災事故については事業所に対する住民の信頼を大きく損ねるもので、遺憾の旨を伝え、再稼働については新安全協定に基づくプロセスを踏まえて、日本原電による住民への説明、市議会や市民の意見を聞くなど、総合

問2

本市は能登町、志賀町などへ職員派遣の支援を行ってきた。現地の状況を本市の防災対策にどう活かすのか、また地域防災計画の見直しについて伺いたい。

答2

総務部長 職員の活動や被災地の現状等は全庁的に共有した。国・県の防災計画が改定された時は内容を精査し本市に反映していく。

上下水道部長 水道管（導水管、送水管）の令和3年度末現在、耐震化率は34・1%、今後計画的・効果的に耐震化を進めていく。

建設部長 一戸建て住宅の耐震化率は令和3年度時点の推計が91・8%、令和12年度までに耐震性が不十分な住宅をおおむね解消する目標である。

教育部長 避難所にもなる学校体育館は、長寿命化整備を勘案し、エアコン設置を検討していく。

【宇野 隆子 議員 質問事項】

- 東海第二原発の再稼働問題について
- 第9期介護保険事業計画について
- マイナンバーカードの健康保険証利用について
- 防災対策について



【深谷 渉 議員 質問事項】

- 防災について
- 学校実施の健康診断について
- 認知症ケアについて



令和6年第1回定例会 陳情・議員提案審査結果

陳 情

件 名	提 出 者	結 果
【陳情第3号】 年金制度における外国人への脱退一時金の 是正を求める意見書の採択を求める陳情	小坪 慎也	報 告

議員提案

件 名	提 出 者	結 果
【議員提案第1号】 常陸太田市議会会議規則の読点等の表記を 改める規則の制定について	提出者 茅根 猛 賛成者 高木 将、高星 勝幸 菊池 勝美、小室 信隆 森山 一政	原案可決



議会について教えて

シリーズ①

委員長の裁決権とは？

第1回定例会の予算特別委員会では、議案第26号「令和6年度一般会計予算について」が可否同数となり、委員長の裁決権が行使されました。そこで、今回は委員長の裁決権について解説します。

常陸太田市議会委員会条例第16条では、「委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。」として、委員長の裁決権を定めています。委員長が裁決権を行使する際の慣習的な考え方の1つに、「現状維持の原則」があります。この原則は、賛成者が過半数に達していない場合、議事整理や秩序保持などにおいて中立的な立場が期待されている委員長が裁決するときは、現状維持にあたるものが望ましいというものです。この原則によると、条例の新規制定や改正の議案で可否同数の場合、否決となれば現状は変わらないため、委員長の裁決権は否決の方向に行使することとなります。しかし、今回の議案第26号は新年度予算の議案であり、否決となった場合における市民生活への影響を考慮し、賛成の方向に行使することが現状維持であると解釈することもできます。

なお、昨今の社会情勢は変化が著しいことから、委員長は自己の政治的な判断で裁決権を行使できる、という考え方もあります。

計 報

後藤守 議員

3月3日にご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を捧げます。
なお、これにより議員定数17人に対して、欠員が1人となりました。

行政視察に
お越しいただきました



視察日・議会名	主な視察内容
2月7日（水） 岐阜県多治見市議会	移住定住施策について
1月30日（火） 千葉県君津市議会	自動運転 EV バスの実証実験について

総務委員会

総務委員会では、条例の制定2件、条例の一部改正1件、関係条例の整理1件、工事請負契約1件、補正予算1件、合計6件の審査を行い、付託された6議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第11号 山吹運動公園野球場防球ネット整備工事請負契約について

(株木・岡田特定建設工事共同企業体と3億8280万円で契約するもの)

問 財源内訳について伺いたい。

答 都市構造再編集集中支援事業により、国庫補助が45%である。残り55%のうち、合併特例事業債が95%で、一般財源は5%である。

問 防球ネットの柱の根入れの深さや、どの程度の風圧に耐えられるのかについて伺いたい。

答 浅い所で15・6m、深い所では30・02mあり、風速30mに耐えられる設計である。

議案第18号 令和5年度常陸太田市一般会計補正予算(第12号)について

(一般会計歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ10億5734万5千円を追加し、総額を267億3853万円とするもの)

問 消防団員退職報償費の増額に関し、消防団員の人数について伺いたい。

答 令和5年度当初、消防団員は803名であったが、その後の入退団により、令和6年4月1日に791名となるものである。

問 医療福祉扶助費の増額に関し、どういった区分が増えているのか伺いたい。

答 特に小児の区分で扶助費が増額している。中でも、小中学校でインフルエンザによる学級閉鎖が頻発し、医療費のさらなる増額が見込まれるため増額補正としたものである。

【委員会構成】

委員長 菊池 勝美
副委員長 茅根 猛
委員 深谷 渉
委員 平山 晶邦
委員 鴨志田 悟

文教民生委員会

文教民生委員会では、条例の一部改正3件、関係条例の整理1件、和解及び損害賠償額の決定2件、補正予算3件、合計9件の審査を行い、7議案を全会一致により原案可決すべきものと決定、2議案を賛成多数により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第4号 常陸太田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

(母体保護法施行規則等の一部を改正する内閣府令が令和5年12月26日に公布され、令和6年4月1日から施行されることに伴い、本条例の一部改正を行うもの)

問 今回の改正は特定教育・保育施設の重要事項をインターネットにより公衆の閲覧に供するよう改めるものであるが、対象となる市内保育園・認定こども園の施設数を伺いたい。

答 公立保育園・認定こども園6園、私立保育園・認定こども園が5園、計11園である。

議案第7号 常陸太田市地域交流センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

(太田地区コミュニティの設立に伴い、常陸太田市太田地域交流センターを設置するため、本条例の一部改正を行うもの)

問 現在設置されている各地域交流センターの地域における住民数について伺いたい。

答 久米地域交流センター4495人、山田地域交流センター1425人、天下野地域交流センター618人、倉地域交流センター383人である。

議案第19号 令和5年度常陸太田市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について

(国民健康保険特別会計予算の総額から歳入歳出それぞれの1941万1千円追加し、総額を55億108万2千円とするもの)

問 特定健康診査の受診率について伺いたい。

答 令和6年2月末時点の概算で、46・6%である。令和5年同時期が43・9%であったので2・7ポイントの増を見込んでいる。

【委員会構成】

委員長 小室 信隆
副委員長 益子 慎哉
委員 高木 謙二
委員 宇野 隆子
委員 根本 仁

産業建設委員会

産業建設委員会では、条例の一部改正1件、関係条例の整理1件、委託契約の一部変更1件、市道路線の廃止1件、市道路線の変更1件、市道路線の認定1件、補正予算4件、合計10件の審査を行い、付託された10議案を全会一致により原案可決すべきものと決定した。

▼主な質疑応答

議案第6号 常陸太田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について

（市営住宅の一部を用途廃止するため、本条例の一部を改正するもの）

問 用途廃止となる市営住宅の入居者に対し、転居の通告をいつ頃行っているのか伺いたい。

答 用途廃止を予定していた93戸の入居者に対し、令和元年度に説明会を開催している。うち、今回廃止となる19戸の入居者については、令和4年度までに移転が完了している。

問 現在の市営住宅の管理戸数及び入居率について伺いたい。

答 令和6年3月1日現在で、管理戸数は510戸、入居率は75・9%となっている。

議案第12号 市道0139号線工事等委託契約の一部変更について

（令和5年第7回市議会定例会で補正予算が認められたため、茨城県との契約内容の一部を変更するもの）

問 市道0139号線整備事業の全体事業費は、当初より増額となる見込みか伺いたい。

答 建設資材や人件費、物価上昇等の影響により、事業費が増額となることも考えられることから、今後も情報収集に努めるとともに、茨城県とも調整をしながら適切に対応していく。



【委員会構成】

委員長 森山 一政
副委員長 高星 勝幸
委員 深谷 秀峰
委員 石川 剛
委員 成井 小太郎

議会運営委員会

1月19日に、第1回定例会の会期等について審議を行いました。2月21日には、第1日の日程、議案等付託委員会、一般質問・議案質疑の通告期限及び一般質問の方法・時間制限について、3月4日には一般質問通告者について、3月18日には、最終日の日程、追加議案について、審議を行いました。



委員長 茅根 猛
委員 高星 勝幸
" 小室 信隆
副委員長 高木 将
委員 菊池 勝美
" 森山 一政

議 会 日 誌

1月18日	茨城県市議会議長会定例会
19日	議会運営委員会・全員協議会・文教民生委員会協議会・広報委員会
24日	総務委員会所管事務調査
25日	文教民生委員会協議会
30日	千葉県君津市議会行政視察来市
31日	県北市議会議長会研修視察（31日～2月1日）
2月7日	岐阜県多治見市議会行政視察来市
9日	市議会議員共済会第127回代議員会
16日	茨城県市議会議長会第2回議員研修会
21日	議会運営委員会・令和6年度予算内示説明会・全員協議会・文教民生委員会協議会
3月4日	本会議（開会・議案説明）・議会運営委員会・議会運営委員会協議会
6日	本会議（一般質問）
8日	本会議（議案質疑）・予算特別委員会・総務委員会協議会・文教民生委員会協議会・産業建設委員会協議会
11日	総務委員会
12日	文教民生委員会
13日	産業建設委員会・産業建設委員会協議会
15日	予算特別委員会・広報委員会
18日	予算特別委員会・議会運営委員会・全員協議会
22日	本会議（委員長報告・採決・閉会）

議会を傍聴しませんか

6月定例会会期日程（予定）

6月	3日（月）	午前10時	開会・議案説明
	5日（水）	午前10時	一般質問
	6日（木）	午前10時	一般質問
	7日（金）	午前10時	議案質疑
	10日（月）	午前10時	総務委員会
	11日（火）	午前10時	文教民生委員会
	12日（水）	午前10時	産業建設委員会
	17日（月）	午前10時	委員長報告・採決・閉会

本会議を傍聴される方は、市役所4階議場前の傍聴受付で所定の用紙に住所、氏名、年齢を記入し、傍聴券をお受け取りください。傍聴する際には注意事項をお守りください（委員会の傍聴は許可制です）。また、常陸太田市議会では、本会議映像をインターネットで配信しています。

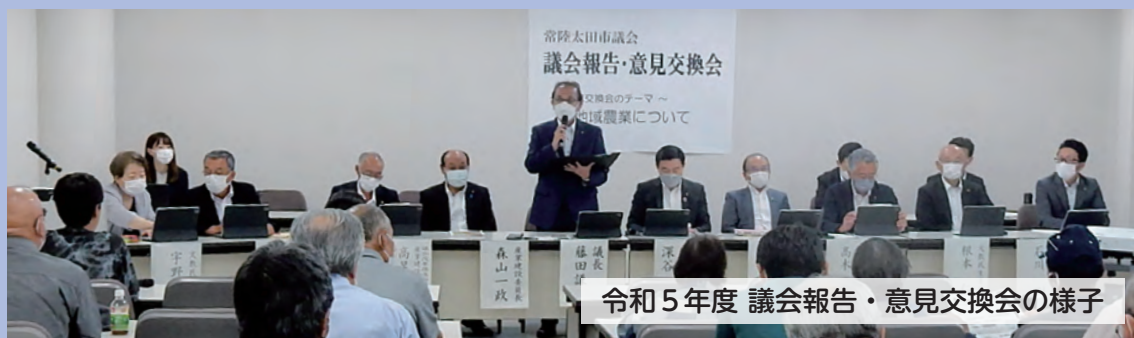
常陸太田市議会

検索



令和6年度 議会報告・意見交換会を開催します

今年度は「常陸太田市の未来に向けて」をテーマに意見交換会を行います



令和5年度 議会報告・意見交換会の様子

開催日時	会場
6月26日（水）午後6時30分から	里美文化センター
6月28日（金）午後6時30分から	水府総合センター
7月 4日（木）午後6時30分から	交流センターふじ
7月 5日（金）午後6時30分から	生涯学習センター

○ご都合のよい会場へお越しください。

○申し込みは不要です。どうぞ、お誘いあわせのうえご参加ください。

編集後記

今年の田植もほとんど終わり、水田の緑が鮮やかです。新年度も2カ月を過ぎようとしています。議会だより176号では、令和6年第1回定例会における新年度予算審議の内容等が掲載されています。審議経過とともに本市の主な事業等の内容をお確かめください。

また、今回は市制施行70周年・合併20周年記念号として発行させていただきました。「市議会20年のあゆみ」や「議員からのメッセージ」そして「特別対談 若者×市議会のわがまちトーク」の3つの特集企画を掲載し、その分、従来の「議会だより」よりページ数を増やしております。広報委員一同、市民の皆様

広報委員会

委員長 深谷 渉
副委員長 菊池 勝美
委員 茅根 隆猛
小室 信隆
森山 一政
根本 仁
石川 剛

に次号の「議会だより」が楽しみとなるような編集を心がけてまいりますのでこれからもよろしくお願いたします。